

# 第1回 黒部川大規模氾濫に関する減災対策協議会 開催概要

## 開催概要

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、黒部川において氾濫が発生することを前提として、**地域全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的**として、平成28年5月13日に「黒部川大規模氾濫に関する減災対策協議会」が開催されました。

この協議会は、昨年12月に国土交通省が策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づくもので、従来の黒部川流域災害情報協議会の発展的な解散を受けて、新しく発足させることとなりました。

本協議会において、**今後概ね5年間で達成すべき減災のための目標**が決定されました。



## 日時・出席者・議事等

- 日時 | 平成28年5月13日(金) 9:30~11:00
- 会場 | 黒部河川事務所 2階 大会議室
- 出席者 | (構成機関)黒部市、入善町、朝日町、新川地域消防組合、富山県新川土木センター入善土木事務所、富山県新川農林振興センター、富山県土木部河川課、富山地方気象台、黒部河川事務所(オブザーバー)関西電力(株)北陸支社黒部川電力所、北陸電力(株)魚津支社電力部、あいの風とやま鉄道(株)
- 議事 | ・黒部川大規模氾濫に関する減災対策協議会設立趣意  
・同規約(案)  
・水防災意識社会再構築ビジョンに基づく取組  
・近年の災害発生状況や施設整備状況、現状の減災に係る取組状況の共有  
・黒部川におけるリスク情報と減災のための目標(案)  
・目標達成に向けた主な取組内容(案)  
・今後の進め方(案)

○次回のスケジュール

平成28年8月上旬に第2回協議会を開催し、減災のための取組方針の決定(予定)

## 参加各関係機関からの主な意見

- ◆水防計画やハザードマップなど、既に作成しているが、より良いものになるように対応していきたい。
- ◆黒部川の氾濫に合わせて、県管理の河川などとリンクさせた形での対策を考えていきたい。
- ◆現在、浸水想定区域図や避難経路図などを作成されていると思われるが、今後各市町とも連携して資料を作成したい。
- ◆地域特有の事情(高齢者が多い、小さい子供が多いなど)も加味して各地域の現状に即した対策を考えたい。
- ◆水防工法演習などの教育を行っているが、これからはさらに現在の水防に即した形の演習をやっていきたい。
- ◆実際に災害が起こった時に、施設の開放などについても考えていかなければいけないと思っている。

## 黒部川において今後5年間で達成すべき目標

急流河川でかつ土砂流失を伴う黒部川では、氾濫すれば破壊力の高い水流となる特性を踏まえ、大規模水害に対し、

**『迅速で確実な避難』 『社会経済被害の最小化』**

を目標とする。

### ■目標達成に向けた3本柱の取組

黒部川において、河川管理者が実施する堤防整備等の洪水を安全に流す対策に加え、以下の取組を実施する。

1. 黒部川の大規模水害における特徴を踏まえた**避難行動の取組**
2. 氾濫被害の軽減や避難時間の確保のための**水防活動の取組**
3. 一刻も早く社会経済活動を回復させるための**排水活動の取組**